

和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：広報広聴委員会（和泉市府中町二丁目 7 番 5 号）

電話：0725-99-8154（議会直通）

和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

平成 23 年第 1 回定例会は 2 月 28 日開会の予定です



オープン間近の「フチュール和泉」（手前建物）と周辺の再開発風景（平成 22 年 12 月末撮影）

平成 22 年第 4 回定例会終わる

平成 22 年第 4 回定例会が 11 月 30 日から 12 月 14 日までの 15 日間の会期で開催されました。

今定例会では、「損害賠償の額の決定について（上伯太線道路改良工事に係る施工指導料立替払）」など、議案 40 件、報告 3 件が上程、「平成 21 年度一般会計並びに各特別会計」における決算認定 12 件、また議員提出議案として「和泉市議会会議規則の一部を改正する規則制定について」や決議 1 件、意見書 3 件など、それぞれ慎重な審議が行われました。

12 月 9 日、10 日、13 日には、16 人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われ、それぞれ活発な議論が交わされました。

主な掲載内容

- 平成 21 年度決算審査概要
・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 常任委員会審査報告
・・・・・・・・・・ 3 ページ
- 一般質問・・・・ 4 ページ
- 決議・意見書
・・・・・・・・・・ 7 ページ
- 次回定例会の予定
・・・・・・・・・・ 8 ページ

◆平成21年度一般会計、各特別会計、水道・病院会計決算について認定◆

決算審査特別委員会での質問項目 (ここでは一部を掲載)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ◇公共施設敷地借上料について ◇大阪府人権協会負担金について ◇住民基本台帳の現状について ◇自治基本条例制定事業の会場借上料について ◇防犯灯電気料金補助金及び防犯灯設置費補助金について ◇職員の長期休暇について ◇市役所本庁敷地の借地における農地法、不動産登記法、建築条例、「境界」条例との関連について ◇市長の資産公開での建築基準法と不動産登記法の関連について ◇高齢者健康づくり用備品購入費について ◇乳幼児医療費助成について ◇生活福祉資金貸付金の事業内容について ◇敬老祝金の不用額について ◇障害者給付認定審査会及び委員報酬について ◇軽度生活支援員派遣事業委託料について ◇訪問理美容サービス事業委託料について ◇泉北環境整備施設組合分担金について ◇大阪府アライグマ対策連絡協議会負担金について ◇就労困難者支援事業及びテクノステージ等雇用促進事業の内容について | <ul style="list-style-type: none"> ◇求人開拓事業委託料について ◇労働祭補助金について ◇上伯太線橋梁工事の事後評価について ◇小学校プールの改修計画について ◇市営住宅の通常補修費について ◇(仮称)和泉府中駅西線整備事業における不用額について ◇槇尾川公園での都市公園法の運動施設並びに新バリアフリー法との関連について ◇消防団施設整備事業について ◇温水プールの駐車場について ◇池上曾根遺跡史跡公園のフリーマーケットについて ◇スクールカウンセラー相談内容等について ◇学校図書室用図書購入費について ◇雑入使用料の名称について ◇市民税減収の理由と市民税減額について ◇郵便ポストの占用料について ◇国民健康保険の資格証明書・短期被保険者証について ◇後期高齢者医療保険料の納付方法の変更件数について ◇仏並配水場の内容について ◇特例債の経過・目的・返済額等について |
|---|--|

本会議初日の委員長報告に対する一般会計及び各特別会計、並びに病院会計についての討論を一部要約して掲載しています。

一般会計決算の討論

【反対討論】土木費の上伯太線道路整備事業については、橋梁工事費や道路改良工事費、道路付属施設整備工事費等で合計7億5,216万3,950円が執行されている。上伯太線事業に関しては、法と条例を適切に運用せず事業を遂行したため、結果的には和泉市政始まって以来の平成20年度決算不認定という事態を招いた。平成21年度の決算においても、事業費が導入され、かつ、60万円の不明金もいまだに解決されていない。以上のことから平成21年度和泉市一般会計決算に反対する。

【賛成討論】厳しい財政環境の下で、財政健全化計画を着実に進め、市政各般にわたる施策を展開したと推察している。特に安全・安心対策では、引き続き年次計画による小中学校耐震補強整備をはじめ、消防本部庁舎の耐震補強工事や緊急通信指令機器の更新整備などが進められた。福祉環境づくりでは、妊産婦健康診査を拡充したほか、芦部保育園での子育て支援センター整備、敬老祝い金の拡充など多様な事業を広範囲に展開された。都市環境づくりでは、和泉中央駅前の自転車等駐車場整備や黒鳥第二住宅の建て替え整備をはじめ、道路、公園、下水道などの整備も着実に進

【反対討論】算定根拠が示されない大阪府人権協会への負担金については、和泉市も寝屋川市に倣ってやめるべきだと考える。また、人権文化センター委託については、ダッシーへの随意契約をやめプロポーザル公募方式に変わったものの、委託事業内容は広く人権に関する内容とはなっていない部分があり、事業内容の見直しをすべきである。また、青少年センター事業については、依然としてダッシーとの

められた。また環境や産業分野でも多様な取り組み、更に学校教育、社会教育面においても、北松尾小学校の校舎増改築事業やICT整備事業、放課後子ども教室の拡充に取り組むなどソフト・ハード面において着実に成果を上げている。

その他会計決算の討論

◇国民健康保険事業

国負担率を引き下げて市民の保険料負担増の原因をつけた国に、市をあげて責任を追及してもらいたい。支払える保険料としての保険料率を見直すことにより、滞納者を減らしたり減免制度を拡充することを要望する。

◇公共下水道事業

国分峠あたりで縦排水管を入れる計画があるようで、加圧ポンプも場合によっては必要となるが、これらの負担は公共が担うため、利用料金に反映される可能性がある。将来負担を負わず事業には極力精査をすべきで、多額の事業費が必要な当事業は、綿密な財政シミュレーションもなく、一気に市街化調整区域への布設を広げるべきではない。

◇市街地再開発事業

総事業費約180億円のうち一般財源として約51億円を投入した。今後も駅西線や駅舎の整備等が残されている。完成のめどが見えてきたとはいえ、まだまだ財政的な不安は拭いきれない。

◇和泉診療所事業

依然、健幸会への委託は続いており、委託内容の見直しにも全く触れていない。経営が黒字決算になる見通しも見えない。また、本来の目的である北部地域の中核的な公立診療所としてしっかり責任を果たせる医療機関となるためにも、運営形態の抜本的な見直しが必要である。

◇後期高齢者医療事業

システム開発だけでも15億円近くを要し、基礎自治体にも新たな負担を課した。また、国民健康保険では担保されていた利用者の声を反映させる場も確保されなかった。

◇和泉市病院事業会計

一般会計からの助成なしには病院経営が成り立たなくなっているにも関わらず、市民税減税などの施策を打ち出したことは、本市の財政運営の現状を全く無視したものだ。

常任委員会審査報告

今回の委員会における質疑・答弁を要約して掲載しています。

総務安全委員会

和泉市の休日定める条例及び和泉市職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例制定について

【理事者】年始の4日には多数の問い合わせや近隣市町村で国や府と同様の休日に改める動きがあることから、12月30日（翌年の1月4日までを、12月29日）翌年の1月3日までに改めるものである。施行は平成23年4月1日からのため、実質的には平成23年12月からの年末年始が対象になる。

【委員】近隣市も変える動きがあるとのことだが、条例改正も含め、どの程度足並みがそろっているのか。やる以上は阪南ブロックでそろえるべきだと思うが、その辺はどのように考えているのか。

【理事者】昨年度から府内市町村の約半数が新しい形に移行している。また、阪南ブロックのうち4市はこの12月議会です、残りの市は来年度の第1回目の議会に上程されると聞いている。

【委員】市民にきっちり周知していただくよう要望する。

都市環境委員会

自由通路新設工事委託協定の締結について（和泉府中駅舎整備に係る自由通路新設工事）

【委員】図面で見ると、西側駅前広場の部分と自由通路に係る部分の土地の入手状況は現在どうなっているのか。

【理事者】地権者との協議において、契約行為には至っていないが、事業に協力する旨の内諾をもらっている。現在は契約に向け、諸問題の協議を行い、早急に締結していきたいと考えている。

【委員】地権者との協議の内訳を伺いたい。

【理事者】7筆のうち2筆の契約が済んでいる。ロータリーの部分、入り口のところについては、現在、地権者と話も進めている。残っているところについても引き続き協議をしていく。

【委員】あとの5筆はいつどのようにできるのか、見通しを教えてください。

【理事者】工期の関係も踏まえ、今年度中に何とか契約に結び付けたいと考えている。

厚生文教委員会

公の施設の指定管理者の指定について（和泉市立和泉図書館、和泉市立シティプラザ図書館）

【委員】どういう経過でこの指定管理者に決まったのか。

【理事者】説明会に3社が来たが、1社だけが申請書を提出し、10月の選定委員会において評価を得て、仮協定した。

【委員】図書館運営には指定管理はなじまないと国会で議論されたが、1社の申請で指定管理に決めた理由は。

【理事者】選定委員会でのプレゼンテーションを踏まえた採点結果は十分施設管理ができ得ると判断できる点数だった。また、継続的に5年間運営できるかという点では、本事業者は他の公共図書館の管理や和泉シティプラザ図書館の運営を一部委託管理していることから問題ないと判断した。府下で指定管理をしている図書館の現状も視察したが、別に問題はなく、運営している。

【委員】人件費削減で、職員の入替わりが激しく、支障をきたした例もある。管理のあり方を見直すべきだ。



16人の議員が

一般質問

第4回定例会で行われた一般質問の内容をここでは紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

上伯太線について

西口 秀光 議員

【議員】 上伯太線事業の全容解明報告書の記載で、地上物件の所有について明らかに間違いがある。また、裁判の訴状には違法性の論拠は土地収用法と任意買収の損失補償基準だとするが、これは論理矛盾している。公が公に立ち退き補償するときは公共補償基準とするもの。損失補償基準とは公が民に補償するときのものだ。公共補償基準要綱では

14億円を考える ―全教室にエアコンが設置できる―

早乙女 実 議員

【議員】 上下水道料と市民税「10%減額」に必要な経費は約14億円とのこと。そこで中小学校の扇風機やエアコン（空調）設置の進捗と、全普通教室に空調を設置した場合の費用を聞きたい。

【理事者】 平成23年度には各普通教室に4台の扇風機設置が完了。空調はコンピュータ室、図書室など特別教室に設

中断なき機能回復を計るものと規定されている。王子グラウンドは財産区であり、土地所有権も地方公共団体と地縁

による団体の三者であり、明らかに公共的施設である。本来、公共補償基準で対応するものだが、訴状では公共補償基準には一切触れられていない。理事者の認識はおかしいのではないか。

【理事者】 事実関係は尚調査し報告する。公共補償基準については知らなかった。違法性は裁判が進行中であるので、答弁は差し控えさせてもらう。

公共施設の指定管理について

藤田 充 議員

【議員】 公共施設の指定管理については、それ相応の業務実績を有し、財務も堅実で、管理料も安価・適正であるからと選定を行えば、それまで頑張ってきた市民が、雇用を打ち切られる。指定管理料も市民の税金。安けりゃいいでは、その施設で働いていた市民の暮らしが二の次になる。指定

管理者選定要綱には、市内業者・市内団体の活用や市民の

和泉市、進む女性登用？

金児 和子 議員

【議員】 先月2つの男女平等度国際ランキングが発表されたが、日本の順位は一方が世界134カ国中94位、他方は138カ国中12位である。この差異について市の考えはどうか。

【理事者】 94位の男女格差指数は経済力、教育力、健康度、政治等への参加度の4つが指標。12位の男女不平等指数は先の指数と異なる健康面や労働市場等の指数である。日本

雇用、市内における消費喚起を要請する項目があつてしかるべき。

【理事者】 公共施設の指定管理者による運営は、社会情勢に応じた市場性や経費の縮減、顧客ニーズを取り入れた効率的、効果的な運営を図ることが望ましい施設は、原則として公募による選定を行う。選定は、市場の活性化や雇用拡大など、全庁的な政策との整合性などを一元的に担って行くよう進める。

【その他の質問項目】 公共施設管理公社の今後について

は先進国である割には女性の経済力や登用度が低いことに要因があると分析されている。

【議員】 和泉市の男女共同参画の進捗、女性職員の管理職登用、市長公約はどうか。

【理事者】 現在第2期プランを推進中である。女性職員管理職登用の目標値平成26年20%に対し、現在11.5%であり強化を要する。公約では数値目標による推進を掲げており、今後積極的に取り組んでいく。

【その他の質問項目】

- ・市民活動支援制度「ちよいず」
- ・和泉中央南駐輪場問題



滞納債権整理回収課の現状と今後について

着本 直幸 議員

【議員】今年度より、徴収一元化による効率性を高めるため、滞納債権整理回収課が設置された。業務内容及び上半期の成果をお聞かせ願いたい。

【理事者】過年度の滞納債権について法的措置に重点を置いた債権回収を行うこととしており、10月末の実績としては、財産調査を2,123件、差押処分は107件、債権回収は438件、金額にして約3,900万円となっている。

【議員】滞納債権には、公租公課に該当する債権、自力執行権のない債権がある。市民負担の公平性を確保する上においても、新たな債権回収基準が必要と考えるが。

【理事者】債権回収の基準となる債権管理条例の制定も含め検討する。

【議員】債権回収には知識・経験等が必要であり、人材育成を含め体制強化を要望する。

■その他の質問項目
・遊休農地解消に直面する新たな課題について

北部リージョンセンターについて

矢竹 輝久 議員

【議員】スケジュールは。

【理事者】1月にまちづくり協議会を立上げ、コンサルも参加しアンケート調査を実施。3月には構想計画を策定し、基本計画に反映させていく。

【議員】アンケート調査を実施するとのことだがどのように行うのか。また住民説明会を開催する考えはないのか。

【理事者】地元の老人会や婦人会などの関係者から人数を限

子育てを支え合う（授乳室とトイレ）

浜田 千秋 議員

【議員】現在市役所では授乳室

や乳児と一緒に入れるトイレがないが、どの様に対応しているのか。また保健センターや市立病院の現状を伺いたい。

【理事者】子ども未来室では、相談室を授乳スペースとして活用できる様取り組んでいる。

保健センターは、乳幼児健診時には利用しやすい個室を準備している。市立病院では、

定して意見集約していきたい。内容については、まちづくり委員と協議していく。住民説明会については事前に開催するとともに、事後の開催も必要であると考えている。

【議員】ホームページや広報誌、目安箱などを活用し、地域住民の声を聞くべきでは。

【理事者】協議会でのアンケートについての話し合いの場では、希望があったことも含めてテーブルに乗せたい。

■その他の質問項目
・施設使用料等の減免問題について

小児外来横に授乳室を設置し申し出があれば、お湯も提供できる体制がある。トイレは多目的トイレ等を利用、もしくは職員が抱く等の対応をしている。

【議員】本庁でも授乳ができる事を職員、市民の皆様丁寧に周知してほしい。今後も子育てに優しい設備や対応を心がけ、乳幼児を連れて外出する方にとって少しでも不安が軽減されるよう、職員一人一人の優しい対応を要望する。

■その他の質問項目
・健康診断の質について

和泉再生プランについて

杉本 淳 議員

【議員】前定例会同様、当該プランの「歳出削減」の項で「障がい者に対する給付金」や「特定不妊治療費の助成金」などが一律に歳出削減の対象となっているにもかかわらず市長が公約に掲げた「敬老祝金」だけは一切手付かずで削減されていないのはなぜか。

【理事者】「敬老祝金」の復活は、公約として市民との約束であり今年度は商品券方式で実施

権限移譲について

大橋 涼子 議員

【議員】大阪府は、この3年間で多くの権限移譲を行うが、本市への提案数と受入数は。

【理事者】76件の提案があり、うち68件の受入れを行う。

【議員】それに伴う職員体制や予算措置は。

【理事者】環境・建築・土木等の専門職や一般職員の増員が必要になり、再任用・指定管理者制度導入等による活用を

した。市内商業の活性化につなげていく考えの下、見直し項目には掲げていない。

【議員】公約と言われるのなら市長は「不妊治療の助成拡充」も掲げられており、当該助成金を削減するのは公約違反にあたるのではないか。

【理事者】不妊治療の助成については、拡充には至っていないが大阪府と本市を合わせて制度開始当初と同水準であると思っている。また他市と比較をしても充実したものとなっていると認識している。

■その他の質問項目
・行政財産の目的外使用について

考えている。また府交付金の一定の試算はできるが、総経費については未定である。

【議員】移譲に伴う職員数や予算については、しっかりと検討すべきである。その上で大阪府と人的支援や財政支援について交渉していただきたい。また本市は府下平均より受入数が多い。これらの事業をまちづくり全体の中で、どのように位置づけ、展開していくのか明確なビジョンを示して取組んでいただきたい。

■その他の質問項目
・障がい者自立支援法の問題
・市長公約から

市内サービスセンターの利用実績について

須藤 洋之進 議員

【議員】市内3か所のサービスセンター（鶴山台・南部・光明台）の利用実績は鶴山台が群を抜いている。現在北部リージョンセンターの構想計画策定の委託をしようとしているが、住民サービス機能も含まれると聞いており、北部リージョンセンターに鶴山台サービスセンターが統合されることを懸念している。鶴山台サービスセ

ンターでは施設の賃借料もかかっておらず、北部リージョンセンターにより鶴山台が犠牲になることは困ると考えているが市長の考え方を伺いたい。

【理事者】鶴山台サービスセンターの利用実績の数字は非常に重いものと捉えている。ここを利用しているのは鶴山台に限らず他の町の方もいるので、その辺の分析を行って、必要であるならば今後残すことも検討にあげていきたい。

■その他の質問項目
・滞納債権整理回収課の8ヶ月経過（実績と内容）

各種ワクチン接種や健診等への自治体助成について

岡 博子 議員

【議員】国補正予算の①妊婦健診②ワクチン等助成内容は。

【理事者】①今年度限りの国助成だったが来年度も継続実施するもの。②子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌の3種のワクチン接種に市助成額の2分の1を国が助成するもの。

【議員】①は予定外の歳入なので、再生プランの不妊治療助成削減をやめてはどうか。②市が助成実施する予定は。

【理事者】①府が助成金を増やした額だけを削減したもの。不妊治療費の6〜8割分をカバーできている。②国から2分の1の補助があるとはいえず、対象者が非常に多く、費用が多額になる。一部助成制度の必要性は認識しており、対応が遅れることのないよう協議を進めたい。

【議員】①妊婦健診の助成拡充を強く要望する。②予防できるのだから積極的に取り組んでほしい。不活化ポリオワクチン接種希望者にも助成を。

■その他の質問項目
・農業施策の拡充について

「北部地域公共施設」について

柏 富久蔵 議員

【議員】平成22年10月に「和泉再生プラン」が成案となり、北部地域公共施設整備事業（Sゾーン）は事業凍結から一転、事業費は抑制されたものの、プランに位置づけられ、平成23年度から事業のあり方を検討するとなっているが、以前市長はSゾーンについて、自然保護団体からの質問状に対して良い回答をし、また逆に

聖神社での祭りの挨拶では、Sゾーンを整備していくと話をしたと聞いた。市長の考え方をお聞きする。

【理事者】祭りの挨拶では事業に取り組むことを決めたという話をした。今後は貴重な自然が残された地域である事も考慮し、スポーツ施設のこれからの方についても十分考えていく。

【議員】16ha全てを野球場その他スポーツ施設だけでなく、自然を残す所は残し、環境に配慮したスポーツ公園の整備を要望する。

互助会について

小林 昌子 議員

【議員】互助会が破産に至った経緯は。

【理事者】茨木市の最高裁決定を受けて、違法な補給金を住民訴訟に係わる市町村のみではなく全市町村に返還したためである。

【議員】私達が今回高裁で勝訴した「市が互助会に1億4,600万円の請求を怠ることは違法」の判決をどう扱うのか。

【理事者】顧問弁護士と今後の

対応を協議中である。

【議員】3月議会で控訴しないで地裁の判決を確定すべきと申し上げたが、現在どのような考えているか。

【理事者】1億4,600万円は魅力があるが、私はそのような自己中心的考えではこれからの地方行政は成り立たないと考えている。

【議員】市長は自己中心的といわれたが、これは司法が認めた権利であり、自分だけ得をする事ではない。考えを改めてもらいたい。

■その他の質問項目
・市長公約について

ジェネリック医薬品について

知覧 正勝 議員

【議員】「国民健康保険におけるジェネリック医薬品の普及促進について」国から指導があるが、本市の取り組みは。

【理事者】医師会を含めた三師会の協力を得て「ジェネリック医薬品希望カード付きリーフレット」を国保加入世帯に全戸配布した。また、平成23年1月にジェネリック医薬品使用時の自己負担額の差額を記載した通知を順次郵送する。

【議員】広島県呉市はジェネリック医薬品の普及促進に努め、平成21年度に約8,800万円の医療費の削減効果見込みがあった。本市も普及促進に努め、医療費が削減された際は削減分を市民に還元を。

【理事者】国民健康保険事業の特別会計は赤字会計であり、医療費削減分は赤字補填となるが、疾病予防の観点から特定検診や予防接種等を拡充したい。

【議員】予防接種拡充も含め、各種補助金助成の復活等も考えてほしい。

■その他の質問項目
・和泉市立和泉診療所の今後について

がん検診の受診率向上にむけて

石原 日出子議員

【議員】がんは日本人の死因の第一位で年間34万人余りの人が死亡している。大阪府の検診受診率は全国最低クラス。その中でも和泉市の受診率は大阪府平均よりも悪い。受診率向上のために本市として取り組んでいくことは何か。

【理事者】一つ目は、女性特有のがん検診事業として検診手帳と無料クーポンを配布して

入札・契約制度全般について

赤阪 和見議員

【議員】耐震補強工事の現場を見て回ったが、現場の管理、監督がずさんな所があった。このような業者にペナルティをかけないのか。

【理事者】指名停止要綱、過去の類似事例等を参考に、ペナルティの必要性の有無を検討していきたい。

【議員】設計、仕様書の内容について、市が指定したことを

いる。二つ目は、今年度40歳、50歳、60歳になる市民に受診勧奨案内を個別通知。45歳、55歳の市民には胃がん検診、42歳から54歳の偶数年齢の女性に乳がん検診の案内を個別通知。三つ目は、子宮がん、乳がん（マンモグラフィ）検診を偶数年齢に受診できなかった方に、申請により受診券発行。四つ目は、大腸がん検診の実施期間を5月から2月までの通年に拡大。

■その他の質問項目

・小中学校における脊柱側弯症対策について

変更するのはおかしいと思うが、それについてはどうか。

【理事者】契約後の仕様変更は、特別な事情がない限り本来行うべきではないと考える。

【議員】仕様書どおりに施工しない業者に職員は何も言わない。これは行政の機能が麻痺しているのではないのか。

【理事者】今後、十分指導していきたい。

【議員】行政は権力を握っているという意識を持ち、市民の側に立つ行政を行い、業者や業界を惑わすことをしない対応を強く望む。

■その他の質問項目
・市長公約について

人事案件に同意

第4回定例会で、市長から次の方が教育委員会の委員に任命され、議会として同意しました。

まこし 馬越 かよ子氏（堺市西区在住）
任期：平成22年12月22日～
平成26年12月21日

1件の決議・3件の意見書を可決

- ◆北朝鮮による韓国への砲撃に抗議する決議
 - ◆脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書
 - ◆ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）総合対策を求める意見書
 - ◆少数政党を排除し、民意をゆがめる衆議院の比例定数削減に反対する意見書
- 関係省庁等に送付しました。

議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●和泉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について （平成22年度和泉市一般会計補正予算（第3号））	所管 常任委員会	可決 （全会一致）
●和解について（土地所有権移転登記手続請求調停事件）	厚生文教 常任委員会	可決 （全会一致）
●公の施設の指定管理者の指定について （和泉市南部リージョンセンター）	総務安全 常任委員会	可決 （全会一致）
●公の施設の指定管理者の指定について （和泉府中駅前自動車駐車場）	都市環境 常任委員会	可決 （全会一致）
●公の施設の指定管理者の指定について （和泉市立和泉図書館、和泉市立シティプラザ図書館）	厚生文教 常任委員会	可決 （賛成多数）
●大阪広域水道企業団を組織する市町村数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に關する協議について	都市環境 常任委員会	可決 （全会一致）
●和泉市情報公開条例及び和泉市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 （全会一致）
●和泉市税条例の一部を改正する条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 （全会一致）
●平成21年度和泉市一般会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （賛成多数）
●平成21年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （賛成多数）
●平成21年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （全会一致）
●平成21年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （全会一致）
●平成21年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （賛成多数）
●平成21年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （賛成多数）
●平成21年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （全会一致）
●平成21年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （賛成多数）
●平成21年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	認定 （賛成多数）
●その他、議案30件、報告3件、監査報告9件、決算認定3件、議員提出議案5件、人事案件1件がそれぞれ可決等されました。		



大阪府市議会議長会の主催による第 50 回大阪府市議会議長会議員研修会が開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

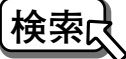
日程：平成 22 年 11 月 17 日 (水)

場所：ホテル阪急エキスポパーク (吹田市)

講演：「激変する国際環境の中に立つ『日本』」

講師：京都大学大学院・人間環境学研究所教授
中西 輝政 氏

和泉市議会



<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

○会議録速報版…会議開催日の約 1 ヶ月後に校正前原稿を公開しています。速報版についてはその後、正式な会議録を公開した時点で削除します。

○議会議中継…本会議や予算・決算審査特別委員会の様子をインターネット配信しています。

本市議会では、市民の皆様によりいっそう身近で開かれた議会となるべく、上記についてもホームページで積極的に公開しています。どうぞ気軽にご覧ください。

ご意見・ご感想をお寄せください

読みやすく親しみやすい「市議会だより」の紙面づくりのために、皆さまのご意見をお寄せください。

〒 594-8501

和泉市府中町二丁目 7 番 5 号

和泉市役所 議会事務局

電話：0725-99-8154 (議会直通)

FAX：0725-43-4525



傍聴のご案内

	本会議	委員会
定員	40 名 (車いすスペース 3 台分)	7 名 (音声傍聴 10 名)
受付時間	開会予定時刻の 15 分前から	
場所	議場 (入口は 1 号館 3 階税務室資産税横) ※車いすの方は、1 号館 4 階の 市議会事務局までお越し下さい	3 号館 3 階 委員会室

今まで傍聴をしたことがないという人も、一度議場に足を運んでみてはいかがでしょうか。市政を身近に感じる絶好の機会です。

議場と委員会室の受付にある傍聴券に住所、氏名等を記入いただくだけで傍聴できます。

ぜひ、傍聴にお越しください。



平成 22 年第 4 回定例会の傍聴者数

(本会議／傍聴者のべ人数)

11 月 30 日～12 月 14 日 (本会議 5 日間) 計 23 人

(委員会／傍聴者のべ人数)

12 月 1 日～3 日 (3 委員会) 計 1 人

第 1 回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間が変更される場合がありますので、詳しくは電話：0725-99-8154 市議会事務局へお問合せください。

日 程	会 議	場 所	開 会 時 間
2 月 21 日 (月)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
2 月 28 日 (月)	本会議 (議案審議)	議 場	午前 10 時
3 月 1 日 (火)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前 10 時
3 月 2 日 (水)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前 10 時
3 月 3 日 (木)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前 10 時
3 月 8 日 (火) ～14 日 (月)	予算審査特別委員会	議 場	午前 10 時
3 月 16 日 (水)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
3 月 22 日 (火)	本会議 (一般質問)	議 場	午前 10 時
3 月 23 日 (水)	本会議 (一般質問)	議 場	午前 10 時
3 月 24 日 (木)	本会議 (一般質問)	議 場	午前 10 時
3 月 25 日 (金)	本会議 (議案審議)	議 場	午前 10 時